

4年生 防災宿泊体験学習

6月16日（金）～17日（土）に1泊2日で、防災宿泊体験学習を行いました。震度6の地震が発生し帰宅できないことを想定して、学校に宿泊しました。

子供たちはさまざまな体験活動を通して、災害時にもあわてず行動できる態度や心がまえ、万が一の場合に活用できる救急法、そして、集団で協力して行動することの大切さを学びました。



←午前中には、警察の方に来ていただき、校門の前で連れ去り防止訓練を行いました。

三角巾を使って、頭、腕、足の傷口の応急処置の仕方を体験しました。→



←初期消火訓練として、放水訓練車に来てもらい、実際に放水の体験をしました。

実際に器械を使ってのAED体験や心臓マッサージの体験を行いました。→



←夕飯は、皆で協力しながらレトルトカレーを作りました。

2日目の朝食はペットボトルの水と乾パンを食べました。→



児童の感想

- ・「分け合う体験」では、協力することの大切さを学びました。
- ・心臓マッサージやAED体験など、命を守る方法を学びました。
- ・やっぱり自分の身は自分で守らなければいけないということが分かりました。
- ・暗やみ体験では、暗い廊下を歩いてみると、いつもより長く感じました。